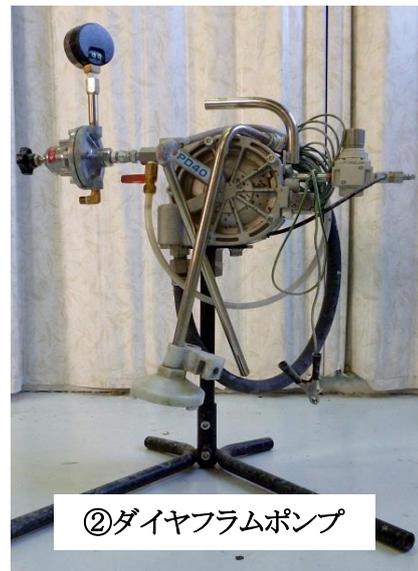
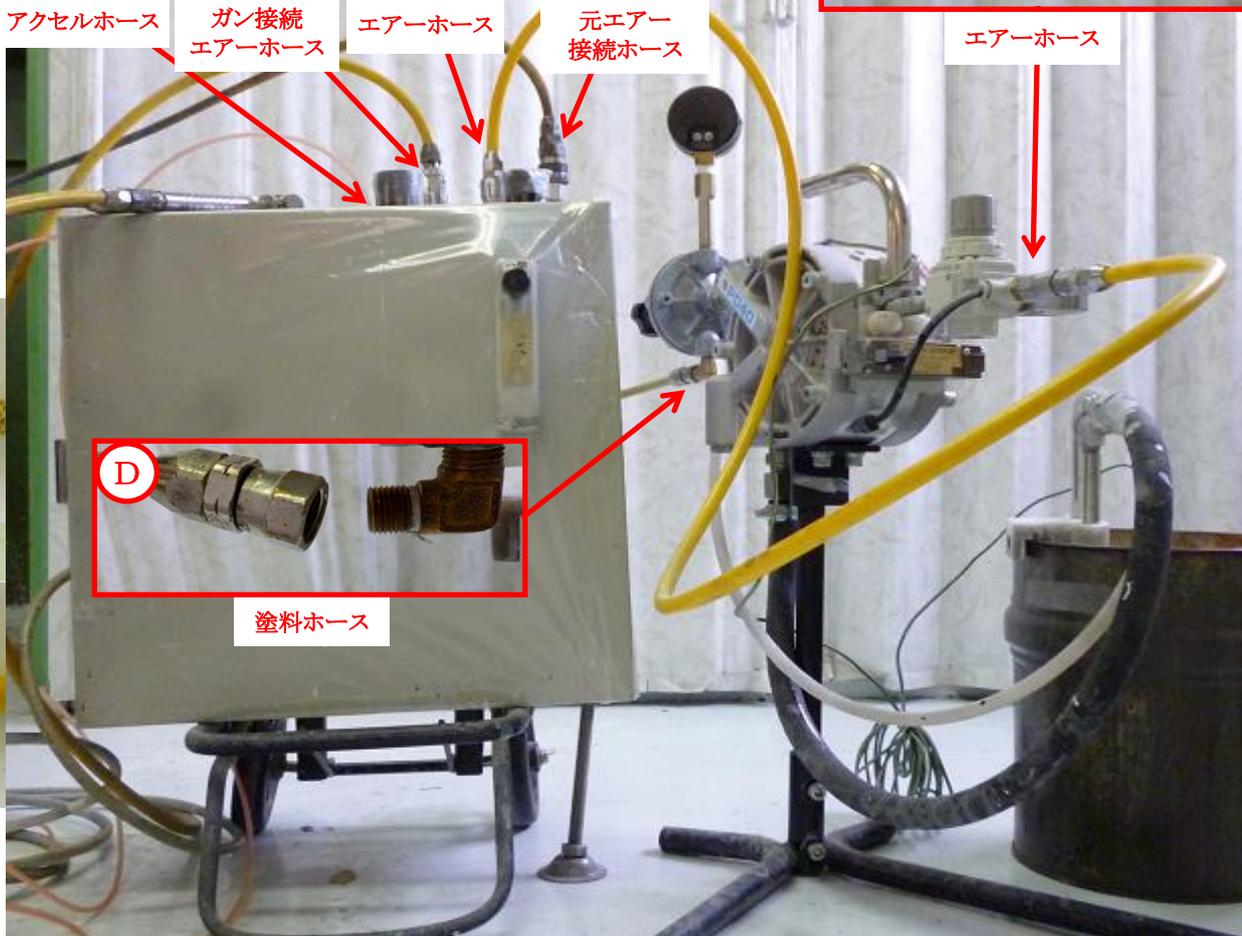


G-CAT接続方法

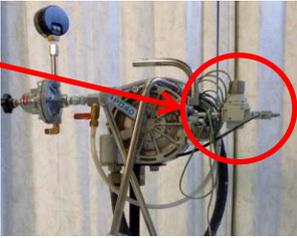
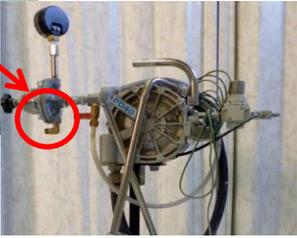


セッティング動画

<https://youtu.be/YcRZ5fjPaeM>



G-CAT接続方法

手順	ポイント
<p>①</p>    <p>①(本体)とA(ホース)を接続する</p>	
<p>②</p>   <p>②(ダイヤフラム)とB(ホース)を接続する</p>	
<p>③</p>    <p>①(本体)とC(アクセラホース)を接続する</p>	
<p>④</p>   <p>②(ダイヤフラム)とD(塗料ホース)を接続する</p>	

G-CAT接続方法

<p>5</p>  	<p>①(本体)とE(ガン接続エアース)を接続する</p> 	
<p>6</p>  	<p>①(本体)とF(元エアース)を接続する</p> 	<p>元エアースは0.5MPa以上であること</p>
<p>7</p> 	<p>上部は固定し下部を回して開けること</p> 	<p>タンクはアクセルホースがつながっているため上部を固定し下部を回して開けること</p>
	<p>エア抜きバルブを閉める</p>	<p>アクセルホースは折れやすいため取り扱いに注意すること</p>

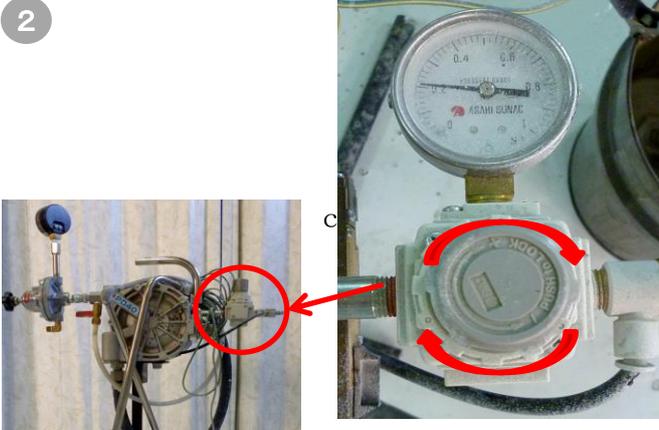
G-CAT接続方法

8



配合した塗料が投入してある容器に②ダイヤフラムポンプの吸い込みホースを入れる。容器はアースを取ること

G-CAT可動設定方法

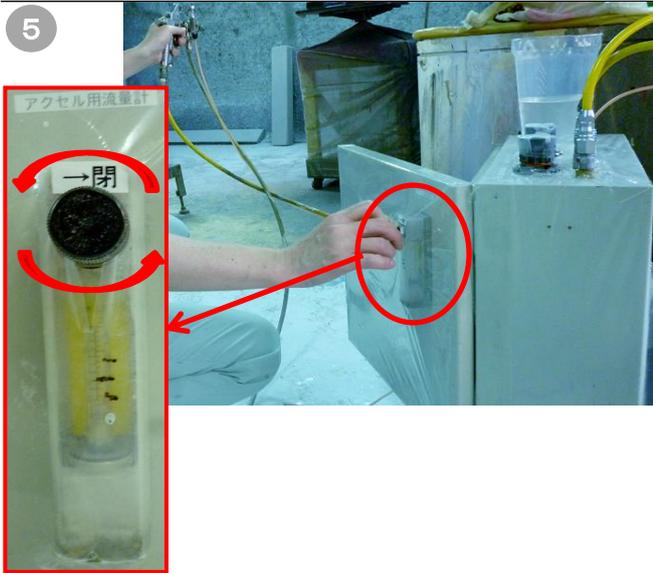
手順	ポイント
<p>1</p>  <p>①本体の塗料用エア圧力計を0.4mPaに設定する</p>	<p>一度上に持ち上げてから回し設定後は押し込む 緑のラインを超えないようにすること</p>
<p>2</p>  <p>②ダイヤフラムのポンプエア圧を0.2~0.3MPaに設定する</p>	
<p>3</p>  <p>②ダイヤフラムの塗料圧ゲージを0.1~0.2MPaに設定する</p>	<p>青のラインを超えないように設定すること</p>

アクセル流量の設定

手順	ポイント
<p>1</p>  <p>塗料の吐出量を調整する G-CATガンのエア調整つまみを閉める</p>	<p>〈用意するもの〉 容器 ストップウォッチ</p>
<p>2</p>  <p>塗料を噴射し1分間の吐出量を測定する</p>	<p>調整後はG-CATガンのエア調整つまみを自身が普段塗装する状態に戻す</p>
<p>3</p>  <p>①本体のアクセル用エア圧計を0.4 MPaに設定する</p>	<p>アクセルタンクのエア抜きバルブが閉まっていることを確認してから設定すること</p>
<p>4</p>  <p>アクセルタンクのエア圧計を0.2～0.3mPaに設定する</p>	<p>赤のラインを超えないように設定すること</p>

アクセセル流量の設定

5



G-CATガンで塗料を出しながら①本体のアクセセル流量計のつまみを開きアクセセルの吐出量を調整する

例)
塗料/100 アクセル/10
にした場合
G-CATガン塗料吐出量が200g/minで調整したらアクセセル量は20ccに設定する

G-CAT洗浄方法

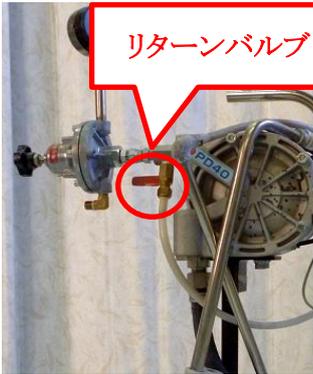
手順	ポイント
<p>1</p>  <p>アクセセル圧力調整計</p> <p>①本体のアクセセル用 エア圧力計を閉め る(0MPaにする)</p>	
<p>2</p>  <p>エア抜きバルブ</p> <p>アクセセルタンクのエ ア抜きバルブを開 きタンク内のエア を抜いておく</p>	
<p>3</p>  <p>G-CATガンのエ ア調整つまみを閉 じる。</p>	
<p>4</p>  <p>②ダイヤフラムポン プの吸い込みホー スをペイント容器 から離し、G-CAT ガンホースの残っ ている塗料を抜く</p>	<p>G-CATガンのエア調整 つまみを閉じていることを確 認すること</p>

G-CAT洗浄方法

5



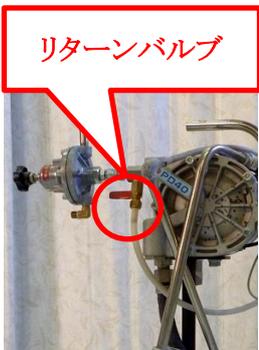
6



きれいな洗浄シンナーの容器に吸い込みホースを入れ、リターンバルブを半分ほど開き、G-CATをその容器に向け洗浄シンナーを出す

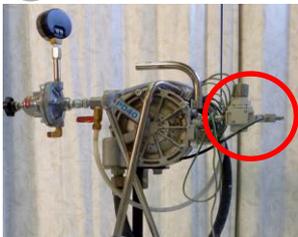
G-CATは吐出している状態をマスキングテープなどで固定し約30分放置する

7



洗浄が完了したらリターンバルブを閉め、②ダイヤフラムの塗料吸い込みホースを抜きG-CATガンからホースに残っている洗浄シンナーを抜く

8



②ポンプのエア圧力計を0MPsにし①本体の塗料用エア圧力計を0MPsにする